



オープリー・メロー Aubrey Mellor

1947年生まれ。演出家、演劇教師。オーストラリア現代演劇を牽引し、古典と外国劇または現代劇と前衛劇を中心とした4つの重要な劇団で芸術監督を務め、劇作家達との新しい作品作りに貢献する。またオペラや映画の演出/監督、多数の国際芸術祭参加作品のプロデュース、そして受賞経験のある多くの俳優、演出家、デザイナー達の指導を行ってきた。シドニーの国立演劇学校(NIDA)の校長を経て、現在はシンガポールのラサール芸術大学の舞台芸術科の学部長。アジア演劇を学んだ最初のオーストラリア人として、ヨーロッパとアジアの技法の両方を取り入れた独自の訓練法を確立させる。国際間・異文化間の共同制作に尽力している。

International theatre exchange seminar 2015 ⑤ Australia

単日から全日参加可能！オープリー・メロー氏による演劇人の為のワークショップ！

9/22

(火・祝)

18:30~21:30

印象派の演技／点描画法、ロンド、甦るナチュラリズム

対象：俳優・劇作家・演出家向け

現代の演技に要求されるものを満たし、ナチュラリズムを再生させ、ダイナミックな表現を創り出すことを可能にする。画家や作曲家が使うテクニックを発展させ、多彩なコントラストと矛盾を楽しむ。このテクニックは悲劇、喜劇、悲喜劇に応用できる。

ワークショップ

9/24

(木)

18:30~21:30

未来の演出

方向性：最新のトレンド、スタイル、ジャンル
新しいスキル、エクレクティズム／折衷主義

対象：演出家・プロデューサー・劇作家・俳優向け

新しいメディアやテクノロジーが重要な役割のほとんどを満たす中、演劇が歴史の中で今ほど危うい状況であったことはない。ポストモダニズムは客離れを引き起したが、新しい組み合わせは人の興味を惹いている。このセッションでは失われたもの、発見されたもの、今後の開拓の可能性を提示する。

レクチャー・ワークショップ

9/23

(水・祝)

18:30~21:30

人物を組み立てる／キャラクタリゼーション、5つの要素

対象：俳優・劇作家向け

キャラクタリゼーションにおいて広く使われている3つの要素と、人生／生活を反映させ、ユニークで多面性のある人物とドラマチックで面白い描写を生み出すために独自の要素を見ていく。登場人物の一番重要な「特徴」は何だろうか？ステレオタイプなキャラを独創的なものにするにはどうしたらいいのか？

ワークショップ・実演付レクチャー

9/25

(金)

18:30~21:30

グローバルな活動

／コラボレーション、ツアーやプロモーション

対象：演出家・プロデューサー・劇作家・俳優向け

最高の芝居とは非常に特有なもので、「グローバルな作品」を書くことは不可能である。しかし、どこでも通用する共通点に近づける要素というものは存在する。戯曲と公演は今では言語のバリアを乗り越えられるが、どのように国際市場を見つけて、海外の観客に会えるのだろうか？このセッションでは海外と繋がる方法、国際的なコラボレーションといった成功例などを見ていく。

レクチャー・ワークショップ

【会場】芸能花伝舎 【参加費】1,000円（1日）※協会員500円 【定員】各20名

9/27

(日)

14:00~17:00

レクチャー & 公開討議

レクチャー 14:00~14:45 「オープリー・メロー氏による演劇教育への提言」

公開討議 15:00~17:00 「オープリー・メロー氏に聞く演劇教育の可能性と現状」

【進行】藤崎周平(日本大学芸術学部演劇学科教授)／安宅りさ子(桐朋学園芸術短期大学教授)

【会場】東京芸術劇場(5Fシンフォニースペース) 【参加費】500円 ※協会員無料

【お申込み方法】 ★お申込みはメールにて下記をお送り下さい。

①お名前 / ②連絡先(電話番号、メールアドレス) / ③年齢 / ④演出家 or 劇作家 or 制作者などの演劇上の役割 ⑤簡単な略歴

お申込
お問合せ

一般社団法人日本演出者協会「オーストラリア特集係」(担当:佐々木) ワークショップ申込〆切:9月20日(日)

TEL: 090-6510-5549(佐々木) Email:sasaki.katsumi@gmail.com(オーストラリア特集専用)

国際演劇交流セミナーとは

1990年代より、近隣の韓国、中国の演劇人との交流、さらには東アジアの国々と演劇交流をかね、1999年からは文化庁による本格協成の下、通年で開催するようになり、世界各国の演劇人を講師として、ワークショップ、レクチャー、シンポジウム、リーディング等を開催しています。これまでに、アジア、ヨーロッパ各国より多くの演劇人を招聘してきました。今後も「世界の演劇人との交流」、ひいては「国際的視野を持つ日本の演出家、及び劇作家、俳優の育成」を目的に、様々なセミナーを実施致します。

2015年度セミナー予定(全7回)

- ①韓国特集(尹・ジョンファン/Yoon Jung Hwan) 7月 in 東京、in 松山
- ②ロシア特集(セルゲイ・ジェノヴァチ/Zhenovach Sergey) 7月 in 名古屋
- ③パレスチナ特集(イハブ・ザハダ/Ihab Zahdeh) 8月 in 東京、in 郡山
- ④フランス特集(ピエール・ノット/Pierre Notte) 8月 in 東京
- ⑤オーストラリア特集(オープリー・メロー/Aubrey Mellor) 9月 in 東京
- ⑥デンマーク特集(Christian Lollike, Mads Mazzanti Jensen) 11月 in 東京
- ⑦メキシコ特集(ダヴィッド・オルギン/David Olguin) 2016年1月 in 東京、in 大阪